

平成23～32年度

次期総合計画策定 ニュースレター

～このまち、だいすき～

新 ざま 仕様

～快適創造宣言～

平成21年9月 Vol.3

 **座間市** [政策課]

電話番号：046-252-8287

ファクス：046-255-3550

【目次】

- ざま子ども議会を開催して
- ざま子ども議会の概要
- 地域別懇談会を開催します
- まちづくりフォーラムを開催します
- 本ニュースレターについて

特集

ざま子ども議会を開催して

市内小中学生の代表23名から質問をいただきましたが、「ああこういう考え方もあったのか」、「こういう悩みもあったのか」、「こういう問題意識を持っていたか」という大変すばらしい質問ばかりでした。いただいた質問を各担当の部局で、本当にねじり鉢巻で、真剣に、考えさせていただきました。

座間市長 遠藤三紀夫



次期総合計画が策定され、実行され、終了する、これから12年後の、今回子ども議会に参加した子ども達を含めて児童生徒たちが成人され、大人になられ、この座間で、大きくはばたいていらっしゃる頃には、子ども議員からの素朴な意見、提言が反映された市政になっているよう努めなければならないと感じました。



ざま子ども議会の概要

市内小中学生が、市の将来のまちづくりなどについて市長や副市長、教育長、部長らに質問し、答える「ざま子ども議会」が8月20日に、市役所議場で開催されました。

この子ども議会は、次期総合計画を策定するに当たり、ふるさと座間を担う次世代の意見を反映するため企画されました。平成13年に市制施行30周年を記念して実施して以来、今回が2回目の開催となります。子ども議会に参加した子ども議員は、市内の各学校から推薦された23人(小学校11校×各1人、中学校6校×各2人)です。

当日は、市長あいさつに続いて開会し、一般質問、議員提案「ざま子ども議会宣言」の採択が行われました。議長は、皆で決めた中学生が、前半と後半を分担して務めました。

各議員が1回ずつ壇上に立つ一般質問では、福祉や環境、教育など多種多様な内容でした。「市内に総合病院の誘致を」「道路幅を広くして」「勉強に興味を持てるようなイベントを増やして」「キャンプ座間の小学生と交流したい」など、将来のまちづくりについて、子どもの視点からの提言や質問をしていました。

また、児童・生徒が市民の一員として、今後、何か目標を持って行動していこうとの考えから、子ども議会議員提案による「ざま子ども議会宣言」が採択され、発表されました。

参加した児童生徒からは、「普段経験できないことができた」、「子どもでも座間市の役に立てて嬉しかった」、

「もっと私たちの住む「座間」のことを学びたい」などの感想が聞かれました。

子どもたちの顔は、開会前は、緊張で顔がこわばっていましたが、最後には、皆さん学校の代表という大役を無事果たした安堵感と、自分たちの意見が活かされた市になって欲しいという期待感にあふれていました。



「ざま子ども議会宣言」

- ・座間のおいしい水や美しいひまわりなど、豊かな自然を守り、緑を増やしていく努力をします。
- ・ゴミの分別、リサイクルなど地球にやさしい活動に積極的に取り組み、座間の環境問題により関心を持ちます。
- ・人と人とのつながりを大切に、あたたかな地域になるように取り組んでいきます。
- ・お年寄りや身体の不自由な人はもちろん、座間市のみんなが安心して生活でき、協力し合い、思いやりのあるまちになるよう、努力します。
- ・防犯防災に対しての一人一人の意識を高め、安心安全な生活が送れるように努力していきます。
- ・色々な国の文化とふれあいながら共に生きていきます。



子ども議会議員の提言、質問

質問、答弁の詳細は、「子ども議会報告書」として、市ホームページに掲載しています。

学校名・氏名	提言、質問の概要
東中・菱沼 阿連	市民との交流、コミュニケーションを促進してほしい
南中・青木 彩弥	市内に総合病院を誘致してほしい
栗原中・板垣 徹	ゴミ拾いなど環境美化に努めてほしい
南中・吉岡 和香奈	座間の自然環境の保全に努めてほしい
相模中・安達 未悠	地球環境保護、エコ活動に努めてほしい
栗原小・佐藤 里奈	食品ゴミのリサイクルに取り組んでほしい
座間小・三浦 栄一	グリーンカーテン（壁面緑化など）を促進してほしい
中原小・金尾 雄大	ゴミ出しルールを守るよう、もっと呼びかけてほしい
西中・山口 菜穂	リサイクル用の公衆ゴミ箱を設置してほしい
西中・山内 実咲	学校に関する防犯の取り組み、効果を教えてほしい
旭小・高木 碧海	ゆとりを持った授業時間の割り振りをしてほしい
相模中・天野 沙希	保育園等と小児科病院の併設施設をつくってほしい
立野台小・谷 和哉	障がいを持っている人への意識を高めてほしい
東中・高杉 光咲	全学校で牛乳パック換金による国際支援をしてほしい
相模野小・石川 悠弥	道路のデコボコを舗装して、歩きやすくしてほしい
相模が丘小・田中 柚香	安全に安心して通れる道や目立つ標識を作してほしい
東原小・金丸 青里香	市内や学校のユニバーサルデザインを進めてほしい
ひばりが丘小・園田 碧	駅のバリアフリー化とひばりが丘の道を広くしてほしい
座間中・小川 莉奈	道路や民間の店舗、施設のバリアフリーを進めてほしい
相武台東小・人見 健	地震が起こった場合の対応、対策を教えてほしい
座間中・石田 舞奈	勉強に興味を持てるようなイベントを増やしてほしい
栗原中・井上 南風美	太陽光発電やLED型の街灯を設置してほしい
入谷小・飯島 章裕	キャンプ座間の小学生などと交流する機会を設けてほしい



地域別懇談会を開催します！

内容は、基本構想骨子、重点課題の把握（都市マスタープラン）などを説明する中で、計画を達成するための市と市民などとの役割分担、課題や方向性について意見交換を行います。

市長、副市長、教育長、部長などの出席を予定しています。

ぜひご参加ください。

開催場所	開催日時
東地区文化センター	10月14日(水)午後7時～9時
ひばりが丘コミュニティセンター	10月15日(木)午後7時～9時
北地区文化センター	10月16日(金)午後7時～9時
相武台コミュニティセンター	10月20日(火)午後7時～9時
新田宿・四ツ谷コミュニティセンター	10月21日(水)午後7時～9時
市公民館	10月22日(木)午後7時～9時

まちづくりフォーラムを開催します！

つむ
～みんなで紡ごう！座間の未来日記！～

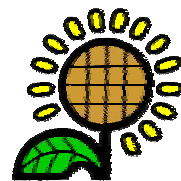
市の将来あるべき姿を定め、その実現を目指している現在の総合計画は、平成23年3月で計画期間が終了します。

そこで、新しい総合計画をつくるにあたって、住んで良かった、ずっと住み続けたいと思えるようなまちづくりについて、皆さんとともに考えましょう。

とき 10月4日(日)午後1時～3時
(受付は午後0時30分～)

ところ サニープレイス座間
(総合福祉センター)3F多目的室

参加方法 当日会場へ



本ニュースレターについて

このニュースレターは、次期総合計画(計画期間:平成23～32年度)の策定について、市民の皆さんに広く広報して関心を持っていただき、市民の皆さんと市が協働した次期総合計画の策定を実現するために発行するものです。

2カ月に1回程度の発行を予定しており、総合計画策定状況の進ちょく報告のほか、市民意識調査結果の説明、人口推計など、総合計画策定に関連する情報などを提供します。

なお、このニュースレターは、市ホームページへの掲載や市民情報コーナーへの配架、自治会回覧により皆さんにお知らせします。